

# カトリック 三田小教区報

2023年 1月号(No. 243)
三田市屋敷町8-15 TEL 079-562-4404 FAX 079-562-9404
発行責任 神田 裕神父 編集:宣教委員会広報部

## Merry Christmas & A Happy New Year !!

主の降誕を迎え、新年初日は、神の母マリアの祭日です。コロナや戦争で明け暮れたかのような去年でしたが、今年もまだまだ晴れやかにはいかないのでしょうか。神父になった若き頃、勉強会でお母さんたちと語り合いその生きざまの逞しさに勇気づけられ投稿しました。その再編集投稿です。イエスの誕生を迎えその成長を共にした母マリアに思いを寄せて。

赤ちゃんの誕生を迎えた家族は幸せいっぱい、希望に満ち満ちている。お母さんは思う、「りっぱに成長しますように」と。ところが、それは苦難の始まりでもあります。

夜泣きがあまりにひどいので、薄壁一枚の隣から文句を言われ、自分も泣きべそをかいてしまう若いお母さん。

喧嘩して怪我をさせてしまった子どもの家へ、ただただ謝りに行くお母さん。お前のしつけがなっていないからだ、なぜかお父さんに叱られるお母さん。

「お宅の子どもさんは絵が上手ですが、この象の色がピンクなので良くないんです」と学校の先生に言われ、「この子はピンクが好きだからいいんです」と頑張りお母さん。

女の子の部屋を覗いたからと学校に呼び出されたとき、「息子が男の子であることが証明されました」と、豪快にも言い放ったお母さん。

中学でいじめられて学校へ行かなくなり、高校へ行ってもいじめられて学校をやめ、仕事をし出してまたいじめられ、この一年ほど家に閉じこもりっぱなしの息子をかかえ苦しんでいるお母さん。

でも、そんなに苦労して育てた子どもたちも、みんないつかは離れ、一人で人生を歩み始める。お母さん、それは嬉しいことですか、悲しいことですか。

イエスの母マリアも、子を思う気持ちは同じだったでしょう。自分の手元から離れて行動する子どものことが、心配で心配で仕方なかったことでしょう。でも、その子の成長をじっと見守り、すべて「心に納めて」いました。そして最後まで子どもと共に生きました。

「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように」と祈りながら。

〈「声」誌巻頭言(1992/05)再編集〉

カトリック三田教会  
神田裕

1 月 教 会 行 事		※朝の祈り(毎日曜日9時15分)⇒(中止) ミサ前、各自で静かに祈って下さい。 ※週日(水・金)のミサ:9時30分(司祭不在時はありません)
1	日	神の母聖マリアの祭日 世界平和の日 [元日] ミサ:午前11時
2	月	[振替休日]
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	祭壇花当番:西地区
8	日	主の公現の祭日 二十歳のお祝いミサ:午前9時30分(二十歳の祝福予定) 清掃当番:東・北(敷地外周)／西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭) クリスマス片付け ポルトガル語ミサ:午後3時 司式:ヌノ・リマ神父
9	月	主の洗礼の祝日 [成人の日]
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	祭壇花当番:東・北地区
15	日	年間第2主日 ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(聖堂)／西(トイレ)／中(集会室・前庭)／南(敷地外周)
16	月	
17	火	大阪教区新生の日(1. 17)
18	水	キリスト教一致祈禱週間(~25日)
19	木	
20	金	
21	土	祭壇花当番:南地区
22	日	年間第3主日 (神のことばの主日) ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(トイレ)／西(集会室・前庭)／中(敷地外周)／南(聖堂) 定例評議会
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	聖トマス・アクイナス司祭教会博士 祭壇花当番:中地区
29	日	年間第4主日 世界こども助け合いの日 (献金) ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)／中(聖堂)／南(トイレ) 地区集会
30	月	
31	火	

※ 2月のミサの朗読・共同祈願担当地区は→南地区です。

\* 世界こども助け合いの日 テーマ: コミュニオン ~つながり育つこどもたち~

— 世界中の子どもたちのためにお祈りと献金をお願いいたします。 —

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

## 国際交流の会より（活動報告）

●日時：11月27日(日)

●参加者：ベトナムとフィリピンの方6名、スタッフ8名の参加で国際交流の会を行いました。

◇プログラム：お祈り、11月誕生日会、シルバークリスマス「18歳と81歳の違い」どです。

♡スタッフの感想：日本人スタッフが川柳の笑

いを説明し、理解してもらうのは至難の業。スタッフが一生懸命説明してもみんなの顔は「???」。

参加者のSさんは、仕事は週休2日ですが、仕事が休みの時は、アルバイトを入れているそうです。結婚しているので、離れて暮らす家族のために仕事を頑張っているとのこと。「クリスマスは特に家族に会いたいだろうな」と思いました。



### ★12月18日(日) 教会学校&国際交流の会合同クリスマス会を開催

●参加者：ベトナムとフィリピンの方10名、子ども8名、保護者等5名、スタッフ7名、神田神父

◇プログラム：1) お祈り 2) 神様のお話 3) みんなでダンス 4) 模造紙でクリスマスツリー飾り制作 5) 「神様と一緒に」をベトナム語・英語で 6) 使徒の名前で椅子とりゲーム 7) ランチ(カレー) 8) リース制作 9) デザート 10) 神父さまよりプレゼント



♡スタッフの感想：外国のお兄さんお姉さんに

圧倒されたのか、子どもたちはカチンコチンの面持ちで始まったクリスマス会ですが、神父さまとグーとグーで触れ合って一人ひとりプレゼントをもらう頃には、かなりリラックス

した面持ちに変わっていました。ベトナム語や英語の発音は子どもたちにとって難しいと思っていましたが驚くほど上手に発音できてびっくり。子どもたちは、耳が良いのでしょうか。



【次回活動予定】

☆2023年1月15日(日) ミサ後の掃除後、信徒館にて。

